

# 重度障害者等コミュニケーション支援事業

神経・筋疾患などの症状の進行に伴い、言葉が出にくくなったり、書字ができなくなったりして、周囲の人とコミュニケーションを図ることが困難になることがあります。

地域リハビリテーション推進課ではコミュニケーションに関わる相談支援や、関係者への技術支援を行っています。

**本人の想いの実現に向けて、一緒にコミュニケーションを取る方法を考えていきましょう。お気軽にご相談ください！！**

## ■相談支援の内容

自宅や施設に訪問し、本人の言語機能や身体機能、生活環境、ニーズ等の評価を行い、各機関と協力しながら本人に合ったコミュニケーション方法を検討します。

### ～コミュニケーション機器導入の流れの一例～

#### 1. 機器導入の目的(ニーズの確認)

現在、どんな場面で困っているのか、誰とコミュニケーションを取りたいのかの確認をします。

#### 2. 身体・コミュニケーション機能の評価

全身状態、動かせる身体部位、現在のコミュニケーション手段や認知面の確認をします。

#### 3. コミュニケーション手段・機器の選択

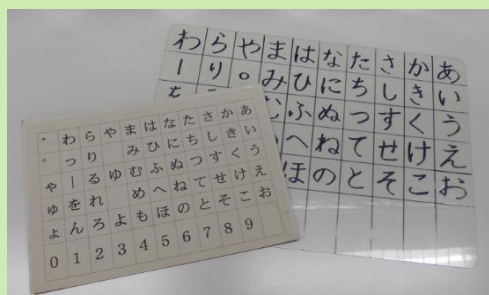
本人のニーズに合わせてローテク(文字盤など)からハイテク(パソコンなど)まで検討します。

#### 4. 福祉制度の活用

補装具の対象の場合は制度の案内などを実施します。

#### 5. 支援者との連携、フォローアップ体制の構築

支援者と連携しながら、導入したコミュニケーション手段を継続して使い続けていくため、定期的なフォローアップを実施し、症状の進行に合わせたスイッチの検討などを行います。



ローテク例（文字盤）



ハイテク例（パソコン）

## ■研修会の開催

毎年、支援者向けの研修会の開催をしています。ぜひご参加ください！

### 【お問い合わせ先】

北九州市 保健福祉局 保健所  
地域リハビリテーション推進課

TEL: 093-522-8724 FAX: 093-522-8772